

みんなで実現! ほうふのカーボンニュートラル!

作ってみよう! 緑のカーテン

緑のカーテンってすごい!

緑のカーテンは、ゴーヤやキュウリ、アサガオなどをネットにはわせ、夏の強烈な日差しをさえぎることで室温の上昇を抑えてくれる「自然のカーテン」です。

見た目にも癒しを与えてくれる緑のカーテンをみんなで作ってみましょう!

室内温度が
約3℃下がります

新鮮な野菜を
収穫できます

緑のカーテン
コンテスト 応募者の声



例年より涼しく過ごせた

花や緑に癒された

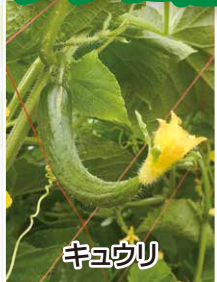
実感!!
55%

実感!!
95%

緑のカーテンに適した植物の例



ゴーヤ



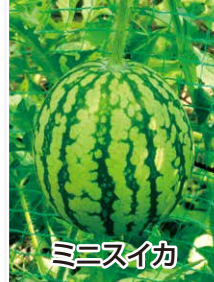
キュウリ



アサガオ



風船かずら



ミニスイカ



パッションフルーツ

緑のカーテンコンテストに応募しよう!

愛情込めて育てた緑のカーテンを写真にとって応募しませんか?

応募者全員に、毎年ご好評いただいている記念品をプレゼント!

また、受賞者には木製の賞状や副賞が贈呈されます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



詳しい情報はこちらから
読みこんでください。

緑のカーテンの作り方

基本的な作り方と、おおまかな成育スケジュール



4月～5月中旬(土をつくる・種をまく時期)

①園芸用の土を準備する

30cmほどの深さがあるプランターに、底が隠れるくらいの鉢底石を敷き詰め、土をほぐしながら、ふんわりと入れます。



ゴーヤの種の
発芽温度は
25～30℃

②種の準備をする

種の外皮は硬くて水が浸透しにくいので、2時間ほど水に浸します。土を入れたポットに深さ約1cmの穴を開けて2～3粒の種をまき、土をかぶせて水をあげます。



苗は、
ホームセンターや
園芸店等で購入する
こともできます。
6月中旬までに
植えましょう。

5月～6月中旬(元気な苗を育てる時期)

③プランターに移す

芽が出て本葉が2～3枚出てきたら、元気のない株を間引きします。ポットの底から根が出てきたら、根を傷つけないように土ごと20cm間隔でプランターに植え替えます。



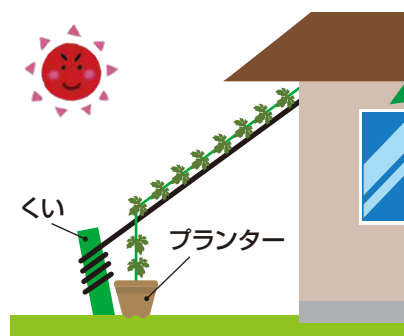
6月(どんどん成長する時期)

④ネットを準備する

ベランダや軒下などにネットの上部をしっかりと固定し、下部は杭やプランター等に固定してネットがピンと張るようにしましょう。(ネットは10cmの網目がオススメ)

⑤ネットに誘引する

つるは柔らかいので、丁寧に広げるようにして、うまくネットにからめます。親づるは5～6枚本葉が出たら先端を摘み取ることで、つるが横に伸びます。



7月以降(花が咲いて実がなる時期)

⑥肥料をあたえる

花が咲いて実がなる頃から、1か月に1度、固形の化成肥料を与えましょう。開花後、約2週間程度で収穫できます。



◆水やりについて◆

気温の低い時期は午前中に、暑い時期は朝か夕方に、1日1回たっぷりと水を与えます。



(備考欄) このチラシは「包括連携協定」を締結している企業の皆様にも配付、設置にご協力いただいています。